

法人名 社会医療法人社団蛸水会

所在地 千葉県柏市新柏二丁目1番1

貸借対照表  
(令和7年9月30日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	6,465,678	I 流動負債	3,120,003
現金及び預金	4,090,135	買掛金	547,176
事業未収金	2,270,152	1年以内返済予定の長期借入金	662,964
たな卸資産	58,728	リース債務	121,752
その他の流動資産	77,931	未払金	1,180,004
未収消費税等		未払法人税等	120
貸倒引当金	△ 31,270	預り金	102,853
II 固定資産	15,383,054	賞与引当金	421,849
1 有形固定資産	14,753,920	その他の流動負債	83,280
建物	6,784,882	II 固定負債	13,057,844
建物付属設備	3,844,674	長期借入金	12,107,558
構築物	537,983	長期未払金	396,450
医療用器械備品	911,509	リース債務	197,711
その他の器械備品	107,558	退職給付引当金	356,124
車両	15,414		
土地	2,232,433		
リース資産	319,463		
建設仮勘定	0	負債合計	16,177,848
2 無形固定資産	47,267	純資産の部	
電話加入権	4,030	科目	金額
その他の無形固定資産	43,237	I 積立金	5,594,134
3 その他の資産	581,866	設立等積立金	2,923,249
前払年金費用	52,588	繰越利益積立金	2,670,885
投資有価証券	289,490	II 評価・換算差額等	76,750
その他の固定資産	239,787	繰延ヘッジ損益	86,649
		その他有価証券評価差額金	△ 9,899
		純資産合計	5,670,884
資産合計	21,848,733	負債・純資産合計	21,848,733



## 計算書類に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券 償却原価法(定額法)  
ただし、取得価額と券面額との差額について重要性の乏しいものについては、取得価額により評価している。
- (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法 最終仕入原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
有形・無形固定資産（リース資産除く） 定額法  
リース資産 リース期間定額法
- (4) 貸倒引当金  
債権の貸倒による損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
- (5) 賞与引当金  
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上している。
- (6) 退職給付引当金  
職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務を簡便法(退職一時金部分は期末自己都合要支給額、企業年金制度に係る移行部分は直近年金財政計算上の数理債務)により、計算し計上している。
- (7) 重要なヘッジ会計の方法
  - ① ヘッジ会計の方法  
原則として繰延ヘッジ処理によっている。
  - ② ヘッジ手段とヘッジ対象  
ヘッジ手段・・・金利スワップ取引  
ヘッジ対象・・・借入金の金利
  - ③ ヘッジ方針  
借入金の金利変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を行っている。
  - ④ ヘッジ有効性評価の方法  
ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間において、ヘッジ手段のキャッシュ・フロー変動の累計とヘッジ対象のキャッシュ・フロー変動の累計を比較して有効性を判定している。なお、ヘッジ手段及びヘッジ対象に関する重要な条件が同一であり、相場変動を完全に相殺できると想定できる場合には有効性評価を省略している。
- (8) リース取引の会計処理  
ファイナンス・リース取引 通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理

オペレーティング・リース取引 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理

(9) 消費税等の処理 税込方式

2 担保に供されている資産に関する事項

(1) 担保に供している資産 (単位：千円)

建 物	6,569,389
建物付属設備	3,831,083
構築物	536,898
土 地	2,051,228
合 計	12,988,598

(2) 担保に係る債務

一年以内返済予定の長期借入金	627,894
長期借入金	11,442,628
合 計	12,070,522

3 有形固定資産の減価償却累計額合計 10,347,316 千円

4 関係事業者との取引に関する事項

- (1) 法人である関係事業者 該当なし  
 (2) 個人である関係事業者 該当なし

5 重要な偶発債務 該当なし

6 重要な後発事象 該当なし

7 その他医療法人の財政状況又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

- (1) 基本財産の増減及びその残高 該当なし  
 (2) 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(単位：千円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	2,270,152	26,337	2,243,815
その他の流動資産 (未収入金)	55,376	4,933	50,443

(3) 賃貸借処理したファイナンス・リース取引 該当なし

(4) 補助金等の内訳並びに交付者、損益計算書への影響額

(単位：千円)

内訳	交付者	損益計算書影響額
運営費補助金収益	千葉県	26,089

運営費補助金収益	柏市	25,000
運営費補助金収益	我孫子市	20,000
物価高騰等対策支援	千葉県・柏市・ 我孫子市	18,605
介護支援専門員処遇改善事業	柏市	738
その他		94
合計		90,526

- (5) 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益  
満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：千円)

銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
利付国債債券(5年)第167回	100,000	97,670	▲2,330
千葉県令和6年度第3回公募公債	99,389	97,600	▲1,789
第70回独立行政法人福祉医療機構債券(ソーシャルボンド)	100,000	94,220	▲5,780
合計	299,389	289,490	▲9,899

(6) その他

・財務制限条項

以下の長期借入金(シンジケートローン)には財務制限条項が付されている。

シンジケートローン(令和7年9月30日現在 借入残高 2,021,025千円)

- ① 各年度末の貸借対照表における純資産額を、令和元年9月末の貸借対照表における純資産額の75%、又は直前の年度末の貸借対照表における純資産額の75%のうち、いずれか高い方の金額以上に維持すること。
- ② 各年度の損益計算書における経常損益を2期連続して損失としないこと。